

設計変更理由書

神戸市

工 事 名	花山ポンプ場築造工事
<p>契約変更項目</p> <p>1 工期延期(273日間)</p> <p>建築工事</p> <p>2 既設電気室解体撤去（増）</p> <p>3 ポンプ井部分土留仕様変更（増）</p> <p>4 配管ピット形状及び寸法変更（増）</p> <p>5 掘削残土の搬出先変更（増）</p> <p>土木工事</p> <p>6 材料・配管工（増）</p> <p>7 交通誘導警備員（増）</p>	
<p>契約変更の理由</p> <p>1 ポンプ場とポンプ井の同時施工を２段階施工に変更する事により、 9か月（273日）の工期延期を要する。</p> <p>建築工事</p> <p>2. 3 当初ポンプ場（建築施設）とポンプ井（土木施設）を一体的に整備した後に、 隣接する既設電気室の解体を行う予定であったが、既設構造物撤去後に 現地調査をした結果、既設電気室がポンプ井の施工に支障となることが判明した。 そのため電気室を先に解体する必要性が生じたが、電気室は現在稼働しているため、 解体の前にポンプ場を施工し、先にポンプ場内の電気室へ設備の盛替を行う必要がある。 これに伴い、ポンプ場とポンプ井の同時施工が困難となったため、 ポンプ場の施工後に、ポンプ井の施工を行う２段階施工へ変更する。 電気室の解体工事については、工事の責任範囲や担保等の保証が曖昧になるので、 別途発注とすることができない。従って、本工事において解体を行う。</p> <p>4 また、土質が悪く、ポンプ井の土留の施工方法が変更となり、増工となる。 関連工事の建築付帯設備工事において、現場でピット形状変更の指示があり、 それに伴いピット蓋が増工となる。</p> <p>5 掘削残土の土質が悪く、受け入れ可能な処分場へ変更となった。</p> <p>土木工事</p> <p>6 場内の試掘結果および維持管理を考慮し、配管を一部変更とするため、 材料・配管工が増工となる。</p> <p>7 これらの変更に関する工期延長に伴い交通誘導警備員の追加が必要となり、 増工となる。</p>	